

事業評価書

補助事業名	下北試験場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：水産物供給施設等整備）整備事業							
補助事業者名	東通村長 畑中 稔朗							
実施場所	青森県下北郡東通村大字尻労地内							
補助事業の目標	東通村の主要産業である漁業振興を図るため、猿ヶ森漁業協同組合、尻労漁業協同組合の物流の効率化、品質・衛生管理強化のために必要な漁業施設及び機器等を整備し、漁業の振興に寄与することを目標とする。							
補助事業の内容	水産物衛生管理機器（タンク：3個） 水産物衛生管理機器（海水殺菌装置：2台） 水産物荷捌機器（フォークリフト：1台）							
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和5年度まで							
事業費及び交付金額		平成30年度 まで	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予定)	令和4年度 以降(予定)	計	
	事業費	円 273,059,400	円 6,951,000	円 5,112,000	円 6,923,000	円 241,000,000	円 533,045,400	
	交付金額	241,501,000	34,878,000	36,378,000	34,023,000	60,000,000	406,780,000	
	基金 造成 額	交付金	241,501,000	34,878,000	36,378,000	34,023,000	60,000,000	406,780,000
		運用益	227,710	1,252	3,241	1,180	3,762	237,145
		計	241,728,710	34,879,252	36,381,241	34,024,180	60,003,762	407,017,145
	基金処分量	241,728,710	6,951,000	5,112,000	6,923,000	146,302,435	407,017,145	
残額	0	27,928,252	59,197,493	86,298,673	0	-		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】 当該事業について、猿ヶ森漁業協同組合・尻労漁業協同組合にアンケート調査を行ったところ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前使用していたフォークリフトは経年劣化のため、使用前や使用中に突然故障することが多々あったが新規購入してからはそれが解消され満足している。 ・フォークリフトの年間の修理費が漁協経営を圧迫していたため、経費節減になった。 ・これまでタンクの不足により鮮魚の保管・出荷効率が悪かったが新規購入した結果、容量に余裕が生まれ、鮮度を維持しスムーズな出荷作業が可能になった。 ・以前荷捌所では魚の腐敗臭が漂っていたが、海水殺菌装置導入後は腐敗臭が無くなって、環境が改善した。 <p>との意見が寄せられたことから、物流の効率化、品質・衛生管理強化が図られ、漁業の振興に寄与されており、目標を達成したと評価する。</p> <p>【周知の実施状況】 整備した機器に事業名を表示するとともに、ホームページで交付金で整備した旨を掲載した。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、漁業協同組合の物流の効率化、品質・衛生面の適正な管理に努める。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							